

学校教育目標	商業に関する専門的な知識・技術を習得させることによって、社会に広く貢献できる商業のスペシャリスト(有為な人材)を育成する。			重点目標	① 文武両道 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高度な資格取得ができる指導体制の確立 ・ 全国レベルで活躍できる部活動の指導確立 ② 礼法指導(礼儀と作法) <ul style="list-style-type: none"> ・ 「おもてなしのこころ」の育成 ・ 「礼を重んじるこころ」の育成
めざす学校像	① 明るく元気で生き生きとした学校 ② 地域に信頼される学校 ③ 知性と感性を磨く学校 ④ 教師が学び続ける学校	めざす生徒像	① 知性ゆたかな生徒 ② 感性ゆたかな生徒 ③ 自律性ゆたかな生徒		

達成度	A・・・達成	B・・・概ね達成	C・・・やや不十分	D・・・不十分
-----	--------	----------	-----------	---------

自 己 評 価						学校関係者評価	総括
番号	評価項目	具体的方策と指標・基準等	目標達成状況及び取組み状況	達成度	次年度に向けた改善策	意見・要望・評価等	
1	地域貢献 まちおこし	<ul style="list-style-type: none"> ・活力あふれる高校づくり推進として米商物産館を開催。 ・地域行事へ積極的に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・10月16日に伝国の杜で米商物産館を実施。勤労による達成感を体感できた。 ・民謡流し・川中島合戦には1年生が、雪灯籠制作には2年生が全員参加した。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・より多くのお客様に米商物産館に来ていただくための方策を検討したい。 ・学年所属の教員の負担もあるが、今後も継続して参加したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・米商物産館などを通じて、地域との関わりをさらに大切にしてもらいたい。 ・地域の学校として今後とも積極的に参加してもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価に関するアンケートでD・E評価が多い項目(教育目標を知っているや交通ルール遵守など)は特に力を入れて指導すべき項目と考えられる。 ・商業高校としての特色の一つである情報機器の利活用は今後とも充実を図る必要がある。 ・校舎が古く、校内の冷暖房に多少問題はあるが、出来る範囲で改善したい。 ・学校関係者評価委員や保護者の質問項目で答えにくい(よくわからない)質問もあることから、来年度に向けて改善の必要がある。
2	開かれた 学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA総会への出席率、40%以上を目指す。 ・保護者全員に年1回以上来校してもらう。 ・クラス懇親会を各クラス年1回以上行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA総会出席率 29.4% ・年1回以上の来校者は 93.4% ・各クラスとも1回以上開催した。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的な日程への改善(当日の総会運営時間の縮減を図る) ・引き続きこまめな案内を心がける ・声掛けによって参加を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体での総会に加え、学年、クラス等の集まりもあり、長時間になっていることから、効率的な運営に心がけ参加者増を図ってもらいたい。 	
3	部活動と 資格取得	<ul style="list-style-type: none"> ・全国で活躍する生徒を育成する。 ・全商主催検定1級3種目以上合格を20名以上とする。 ・日商簿記2級合格者20名以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホッケー部国体第4位、全国高校総体ベスト16。 ・トランポリン・珠算電卓競技・英語スピーチで全国出場。 ・1級3種目以上合格者22名。 ・日商簿記2級合格者1名。 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・全国高校総体開催に係り、教職員・生徒の動員計画と指示系統をきめ細かな周知他の部活動の場所的制約への対応。 ・学習への関心・意欲を喚起し、上位級合格への意識をさらに高めていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体育文化後援会を通じた賛助金の提供先を拡大し、遠征費や指導費の充実を図ってもらいたい。 ・日商簿記は出題範囲の変更により難易度が高いが合格者を出してほしい。 	

自己評価及び学校関係者評価の改善点等	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の基本は学習であり、わかりやすい授業を行うことで「学校が楽しい」と思う生徒が多くなると思われる。授業に関する生徒アンケートにより毎年授業改善は行っているが、今後も改善に努めなければならない。 ・女性や若い人の意見を多く取り入れられるような体制に改善する必要がある。
--------------------	--